

公開研究会前日！ 子どもを信じて 自信をもって授業を提案しましょう

今日から6月。衣替えの季節になりました。校庭の木々の緑も一層濃くなり、今朝はどんよりとした曇り模様で湿度もかなり高い1日となりました。子どもたちは元気ですが、先生方は疲れのピークを迎えていることと思います。そんな中、前日作業ありがとうございました。あと1日です。みんなで乗り越えていきましょう。

今日の午前の前日リハでは、4年生、6年生の学年合唱を聴かせていただきました。子どもたちの歌声が一つになっていて、よく澄んだきれいなハーモニーがすばらしかったです。言葉に力があって、ぐっと伝わってくるものがありました。本当によかったです。指揮者の阿部先生、菅原先生、明日もよろしくお祈りします。

さて、6年生の廊下の黒板に6年生の子どもたちへ明日の公開研究会に向けたメッセージが書かれていました。本当にその通りだと思います。そしてまた附属小OBの先生方にとっても明日は特別な1日です。当日を迎えるまで、先生方がどんな苦勞をしているのかを身に沁みて感じているからこそ、附属小を離れてからもこの日を特別な思いをもって見守られている先輩方が多いのだと思います。

昨日ご退職されたOBのA先生からFAXをいただきましたので紹介します。

いよいよ公開研究会ですね。ご苦勞様でございます。私は参加できず残念です。成功裡に終えることを祈念しております。

- ◆先生方には自信をもって授業を提案してください。
- ◆参加する先生方はそれぞれ観点を持って臨むと思います。教材はもちろん、学級づくりも学ぶ先生方が多いはずです。
- ◆教材、先生、子どもの一体感が目に浮かびます。

また、昨夜はお二人のOBの先生がおみえになり、温かい励ましの言葉を先生方にかけていただきました。本当にありがたく思います。

5月31日現在、参観者の数は600名を超えているそうです。今朝も俊宏先生が慌てて中学校と幼稚園に渡した要項を回収し、対応を変更しなければならなくなりました。校内の環境も整い、あとは明日を迎えるのみです。
子どもの力を信じて、自信をもって授業を提案しましょう。

